

行政改革推進委員会評価における市の今後の方針

評価対象事業名	行政改革推進委員会評価		対応
	方向性	結 論	今後の方針
生活交通確保対策事業 経費	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input checked="" type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 縮 小 <input type="checkbox"/> 廃 止	<p>補助を行っている路線バスについて、「空バス」が走っているような状況では経費の無駄とを感じる。すべて廃止することにも問題があるので、車両を小型化し、運行時間帯によって使用車両を変えるなど、効率的な運行に努めていただきたい。</p> <p>また、地域公共交通活性化協議会で活発な検討・協議を行うために、協議会に諮る内容を前段の組織で議論する仕組みが必要と考える。</p> <p>なお、乗り合いタクシーについてはチラシ等に料金設定の考え方を付記するなど、利用者にわかりやすく周知するよう努めていただきたい。</p>	<p>廃止代替路線として運行しております路線バスにつきましては、定時定路線運行であるため区間によっては乗車密度が著しく低い部分がありますが、「村上市路線バス学生運賃割引社会実験」の効果により、通学利用の学生を中心として各路線の乗車密度が向上していることから更なる利用促進に努めてまいります。</p> <p>また、地域公共交通活性化協議会につきましては、「村上市地域公共交通連携計画」に基づき、本市公共交通の包括的協議がなされる場であることから全体会の実施が必須であります。部分別の協議が必要とされる場合におきましては、分科会を開催するなど協議の活性化を図ります。</p> <p>また、乗り合いタクシーにつきましては、広報チラシをより見やすく改訂し、1月中旬に対象地域の全戸へ配布しました。</p>
新エネルギー推進事業	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input checked="" type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 縮 小 <input type="checkbox"/> 廃 止	<p>ニーズの少なくなっている木質バイオマスストーブ設置費補助と今だニーズの高い太陽光発電システム設置費補助の予算配分を検討していただきたい。</p> <p>また、電気自動車用充電スタンドの設置目的に観光客の利便性についても考慮されているのであれば、今後設置予定がある場合は、観光施設に急速充電スタンドを設置するように検討していただくとともに、適正な受益者負担を求めるべきと考えます。</p> <p>なお、洋上風力発電計画の支援も重要な施策であります。市としての省エネ対策の推進も検討して取り組んでいただきたい。</p>	<p>太陽光発電システム設置費補助の予算配分を増額し、その分を木質バイオマスストーブ設置費補助で減額して変更しました。</p> <p>電気自動車充電スタンドは、現段階では電気自動車の普及促進が目的であり当面無料といたしますが、将来的には適正な受益者負担の検討を行います。</p> <p>なお、環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画により、省エネ対策の推進を進めていきます。</p>
有害鳥獣対策経費	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 縮 小 <input type="checkbox"/> 廃 止	<p>有害鳥獣の頭数も多くなってきており、畑だけではなく田にも被害が及んで拡大している状態であるため、これが耕作放棄に繋がり負の連鎖となっている。</p> <p>被害防止には人里に近づかないよう緩衝帯を設置することも有効であるとともに、電気柵が現在有効な対策であるので、設置補助事業については農家の高齢化により補助対象である3戸以上で実施することも困難な場合もあるため、農家組合単位での実施等要件緩和の検討など、市民に広く周知して重点的に取り組む地域を指定しながら取り組んでいただきたい。</p> <p>また、通年での駆除の許可を出している有害鳥獣以外にも害を及ぼす有害鳥獣は、年間を通じた駆除が出来るような体制をとっていただくとともに、猟友会の会員も減少していることから、人員の年間目標を設定し、確保に努めていただきたい。</p>	<p>次年度にワークショップの対象を2集落追加して、被害防止に向けて集落全体で取り組む合意形成を図っていくとともに、現在有害鳥獣被害防止協議会と連携しながら取り組んでいる電気柵設置事業について拡充を図り、引き続き被害防止に取り組んでいきます。</p> <p>また、人的被害等発生時の迅速な駆除を実施するため「鳥獣被害対策実施隊」を新たに設置し、被害の防止に努めてまいります。</p> <p>なお、有害鳥獣駆除従事者を確保するため、従事者として必要な狩猟者登録に係る手数料及び保険の費用に対し、2分の1で上限額5千円まで補助する制度を始める予定です。</p>
スポーツ団体育成経費	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 縮 小 <input type="checkbox"/> 廃 止	<p>他地域に比べて優れているようなスポーツへの事業や支援を積極的にPRして強化選手の育成・支援や指導者の養成など、市民からのアイデアを募ったりして内容の拡大を検討していただきたい。</p> <p>また、利用者の利便性や活動を円滑にするため総合型地域スポーツクラブの統合検討を促すとともに、様々な事業を利用しやすく利用者の増加につながるよう、クラブを問わず統一した料金で事業に参加できるように検討していただきたい。</p>	<p>市民のスポーツ振興の底上げのため、将来を担う子供たちが励むスポーツ少年団の育成の一環として、市マイクロバスの運行規程の変更に伴う支援としてスポーツ少年団の遠征等の活動に伴うバス運行経費の2分の1（1回あたり上限額5万円まで）を補助する制度を始める予定です。</p> <p>総合型地域スポーツクラブについては、新たに2団体が設立されましたので、組織を強化して自立するための支援を継続してまいります。</p> <p>また、クラブ間で連携し、一部の事業で同一料金で利用できるよう取り組みがされており、今後も対象事業が拡大されるよう促進してまいります。</p>